

I C T 授業活用教育実践

対 象	特別支援【小学部4年】
教 科	生活単元学習
単 元	ピザをつくろう
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ピザ作りのおおまかな手順を憶え、調理実習当日は手順書等を活用しながら、調理に参加できる。 ・調理実習に必要な服装を用意できる。 ・ピザ作りに必要な材料を指示書や写真などで確認しながら、購入できる。
I C T環境 (授業で使用した機器)	iPad(1台) 大型ディスプレイ 無線 LAN ルーター, AppleTV
利用したデジタル教材 (アプリ, サイトのアドレス, 資料など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ iPad アプリ「Keynote」, 「カメラ」
授業での I C T 機器の活用 方法と手順	<ol style="list-style-type: none"> 1 必要なアプリを iTunesStore からダウンロード, インストールしておく。 2 あらかじめ授業で使う動画を撮影し, 編集, iPad で見られるようにしておく。 3 プレゼンテーションアプリ「Keynote」で, 単元の見通しや授業の流れ, 活動内容などを動画や写真, アニメーションなどを使用し作成する。 4 授業時には AirPlay (無線で画面を転送できる機能) を利用して, iPad と大型ディスプレイを接続し, ミラーリングで接続する。
授業の工夫 (ポイント)	<ul style="list-style-type: none"> ・ピザ作りの手順を事前に撮影しておくことによって, 調理実習当日の活動をイメージしやすいようにした。 ・動画や写真, アニメーションなどの視覚支援コンテンツを使用した指導教材を「Keynote」で作成することによって, 授業内容の理解度を高めた。 ・授業での児童の活動を iPad のカメラで撮影し, 授業中にプレゼンテーション画面に貼り付けることによって, より興味をもって, 教材に集中できるようにした。
児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・活動そのもののビデオ教材を見ることで, 実際の場面でスムーズに活動する姿が見られた。 ・調理実習にふさわしい服装を学習する場面では, 実際にエプロンとマスク, 三角巾を身に着けた状態を授業中に写真撮影した。撮影している iPad の画面を大画面テレビにミラーリングすることで撮影している様子を全員でシェアすることができ, 自分の服装の様子や友達への関心が高まる様子が見られた。

実践例

配当時間		学習の進め方	指導のポイント
導 入	5 分	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボードに本日の流れを提示する。 ・単元の日程を「Keynote」で表示し、本日までの経過を確認する。 ・「調理実習の日」を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れや単元の日程は小さいホワイトボードやテレビ画面を使用し、見るべき場所をわかりやすくする。必要な情報は視覚支援を行う。
展 開 ・ ま と め	75 分	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習ビデオを見る。 ・「Keynote」にて調理実習にふさわしい服装の確認をする。 ・エプロン、マスク、三角巾を着用した姿を iPad のカメラで撮影をし、確認をする。 ・買い物学習にて購入してきた食材や用具を確認しながら、ピザ作りに必要な物品の確認をする。 <p>トイレ休憩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の調理実習では「5つの具材から3つ選ぶ」ことが活動目標になっているため事前練習として「5種類のおかしから3つ選ぶ」ことを行う。この活動の事前学習ビデオを見る。 ・「5種類のおかしから3つ選ぶ」活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事前学習ビデオを用意することで、今後の活動への見通しをもちやすいようにする。

評価

児 童 に つ い て	児童の興味・関心	動画やアプリを用いることにより必然的に「画面」を見ることで、児童の関心が高まった。
	児童の理解	カメラを利用することで客観的に自分の姿を見ることができ、修正すべきポイントも分かりやすくなり、理解度も高い。
	児童の情報機器の活用度	今回の授業では児童自身が iPad を操作する場面はなかったが、視覚支援を提供するツールとして活用できた。
授 業 に つ い て	事前準備の難易度	動画の撮影や編集は iPad のみで完結するため一般的な動画編集よりも難易度は低い。プレゼンテーションアプリ「Keynote」もパワーポイントを使ったことがあれば、使用可能である。
	指導者にとっての授業展開の難易度	パソコン接続に比べて長時間バッテリー駆動で用意に接続できる iPad は慣れればかなり容易に操作し、授業を展開することができる。
	授業の「ねらい」の設定は適切であったか	工夫したことにより、「ねらい」を達成することができたので、適切であったと考えられる。
	効果的な指導方法であったか	児童が今何をしなければいけないかということを丁寧に提示することで理解度は増したのではないかと考えられる。

<実践の感想及び反省点等>

今回の授業では、児童が機器を操作するという点よりも、効果的な教材をいかに早く作成することができるかという点に重点を置いて実践を進めた。そういう点では意味があったと感じられる。ただ、児童が授業中に自ら機器を操作することで効果的に学びを深められる場面設定があるとよかった。